

希望の光委員会 事業計画

国や地域を誇りに想う人材の創出

希望の光委員会 委員長 島袋鈴美香

今、どれだけのウチナヘンチュが、一国民であることに誇りを持ち、愛する家族が住み暮らす地域とこの日本の未来に、希望を抱いているのでしょうか。先人たちが築き上げ私たちが歩んできた誇れる現在の日本は、失業率増加、高齢化、待機児童解消など様々な諸問題が山積しています。誇れる日本を親子で知り、地経済地域向上へ向けて、夢を持つ多くの女性が社会進出を目指し、志高く未来を切り拓く人材を創出することが求められます。

まずは、私たちウチナヘンチュが、尊厳と誇り高い日本の国を知るために、我が国のもつ世界でも素晴らしい自然景観の一つである、文化遺産に登録された富士山へ親子で登頂します。そして、本事業を3市村へ広く伝えるために、総務委員会と連携し、ホームページやSNS配信の利用、OBへの協力依頼や、各地へ募集要項の掲示依頼、市村の広報誌への掲載、教育委員会へ後援を依頼します。さらに、登山に対する知識、安全対策を学ぶために、事前学習を開催し万全にします。また、親子の絆を深めるために、オリエンテーションを開催し、参加する全員で日本の歴史を学び、仲間意識を深め、団体行動、体調管理を学習します。そして、本事業で学んだアイデンティティを家族や地域へ伝えるために、参加者それぞれが実際に見て感じ得た感想を書き、冊子を作成し配布します。さらに、多くの女性が職場復帰や起業をするために、地域社会の活性化と元気で明るく暮らせる環境づくりへ向けて、女性の意見を集約するためアンケートを実施し、社会進出を目指す女性を対象に参加して頂き、独立するための見識を高める女性起業家の講演会を開催します。

我われ一人ひとりが、日本人としてのアイデンティティを取り戻し、人と人との出会い、絆と感謝の心を忘れず、社会進出を目指す意欲のある女性が、自らの手で積極的に未知への可能性を切り拓くことにより、地域を元気にする希望に満ち溢れた人材を創出します。

[事業計画]

1. 日本人としての誇りを意識しアイデンティティを取り戻すための富士山登頂
2. 富士山登頂の参加者募集・事前説明会
3. 富士山登頂のためのオリエンテーションの開催
4. 女性が社会進出するための講演会開催